

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年11月9日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	長洲町役場	代表者名	長洲町長 中逸博光
担当者部署	まちづくり課	連絡先電話番号	0968-78-3239
担当者役職	主事	担当者氏名	坂田真一
		連絡先E-mail	
住所	869-0198 熊本県長洲町大字長洲2766番地		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	喜多 耕一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	現在、本町において構築中である統合型GISに搭載予定のデータ担当職員向けに研修を行っていただきました。統合型GISを実際に操作しながら、講師の方によるデモンストレーションやこれまでに作成されたGISをもとにした活用方法の紹介など、これから統合型GISを活用していくうえで必要なデータ分析のポイントやヒントを学ぶことができたと感じたからです。また、実際に研修が終わってから私のところにテキストやPCを持ち寄り操作方法や活用方法等を質問する職員もおり、職員の意識向上につながったと思います。
アドバイザーへの要望事項	今回の研修だけでなく、職員に向けた継続的な統合型GISの知識習得及び活用方法に関する研修支援やご助言いただければ幸いです。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年11月4日	13時30分	16時30分	20	160
3-2. 派遣場所	会場名	長洲町役場庁舎		最寄駅	長洲駅
	所在地	熊本県玉名郡長洲町大字長洲2766番地		最寄駅からの交通手段	徒歩10分(公用車による送迎可能)
	派遣形態	講演(実地)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	長洲町役場職員(統合型GISデータ搭載担当者)	11人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	職員による情報リテラシーの向上及びGIS上の各種データを活用した職員の政策立案力の醸成。	
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	本町の統合型GISの開発ソフトであるQGISの操作方法の習得、データの編集・新規データ搭載方法、データ分析方法を学ぶことで、事業提案を行う際に統合型GISのデータを分析し提案の根拠づけができるようになることです。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	1日目は、本町で構築中の統合型GISのデータ搭載担当者向けに、実際に一人1台のパソコンを操作しながら、研修を実施しました。研修の内容としては、「QGISの起動方法」、「GISとは」、「プロジェクトファイルの取扱い方」、「座標参照系について」、「データの作り方」、「バクデータの作成・編集方法」、「印刷の基本操作」に関してご説明いただきました。1日目のデータ搭載担当者は事前に一度操作研修を行っていたのでやや高度な内容を講義いただきました。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	統合型GISの概要の理解及び操作方法について講師の方よりわかりやすくご説明いただき、知識が深まったと思います。また、構築中ではありますが、実際の長洲町のデータの活用、分析方法等を学習することで、これまで構築事業者とデータ搭載担当職員が打合せを行ってきたデータ内容を見直していただける機会となりました。研修中の講師からお話がありましたが、役場業務の約8割は何かしらの位置情報と関連しているというお話があり、各職員が自分事として統合型GISをとらえる良い機会になったと感じました。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない	
具体的な成果物	今年度構築している統合型GISに関しては来年度以降も様々なデータを搭載していく予定としており、併せて一部データをオープンデータ化していくことも検討しています。このためデータ搭載担当者向けに今回のような研修を継続的に実施することの必要性を実感しており、また、オープンデータ化に伴うデータの取扱い方、ルール策定などセキュリティ面での職員の意識醸成を図っていくことが今後の課題であると思います。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。別紙に分析結果を添付いたします。	
アンケートの内容と分析結果	最も当てはまるものをリストより選択下さい ②次年度に予算化を図り推進する	
5-3. 今後の計画	職員が統合型GISのデータを活用し、根拠に基づいた政策立案ができるようになる。	
事業の最終的な目指す姿		

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

